


## 農学部研究シーズ 2014

所属・職・氏名	農学生命課程・准教授・庄野 浩資	
紹介する研究シーズ名	新鮮な切り花リンドウを選別収穫し、出荷後の鮮度評価を適切に行うための測定技術	
キーワード	切り花、リンドウ、収穫期の最適化、鮮度判定	

シーズの「売り」は！！

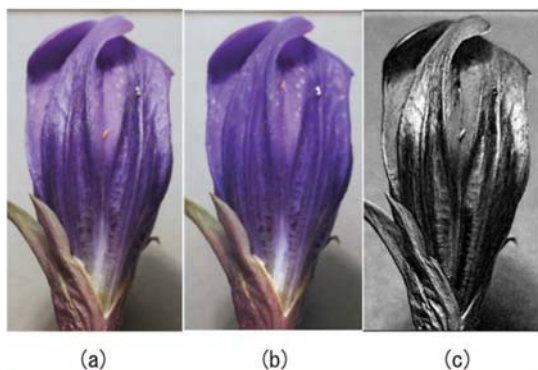
# 新鮮な切り花を出荷して差別化を！！

技術概要：

切り花リンドウの鮮度(成熟度)を花冠の“艶：偏光特性”ならびに“色：分光反射特性”を通じて客観的かつ非破壊的に判別可能であることを発見した。特に、リンドウの市場価値を損ねる最も大きな要因である老化花(老花)を事前に選別し、除去することを可能とする。

艶による鮮度測定技術：

安代産リンドウの主要品種である‘安代の夏’ならびに‘安代の秋’において、2枚の偏光フィルターを用いて撮影した画像から算出される“艶”に関する独自指標を通じ、その花



冠表面の光沢関連情報を数値化した。その結果、独自指標は極めて高い相関性をもって鮮度(成熟度)と連動することが明らかになった。

左図 リンドウの花冠画像(a)を高精度に散乱光画像(b)、光沢画像(c)に分解した例。

### 【研究シーズの応用例・活用分野・展望】

リンドウ各品種を対象にした切り花の収穫適期の判定、市場出荷後の鮮度判定・予測など

関連特許・関連資料等

特開 2009-064681